第11回学長定例記者会見 発表事項5

平成22年11月29日

産学連携を推進するための第3回乳酸菌国際シンポジウム

「乳酸菌による予防医学・未病医学への貢献」を開催

広島大学では、下記のとおり「乳酸菌による予防医学・未病医学への貢献」と題する第3回乳酸菌国際シンポジウムを開催します。 国内外の大学および産業界から報告を行います。多数のご参加をお待ちしています。

記

- ■日 時 平成 22 年 1 2 月 1 0 日 (金) 10:00~16:45
- ■会場 メルパルク広島 6階平成の間 広島市中区基町 6-36
- ■参加料 無 料

【お問い合わせ先】

広島大学産学・地域連携センター 広島分室

TEL: 082-257-5757 FAX: 082-257-1567

E-mail:medcent@hiroshima-u.ac.jp

産学連携を推進するための第3回乳酸菌国際シンポジウム

The 3rd International Symposium for Lactic Acid Bacteria to Urge Industry-University Cooperation

乳酸菌による 予防医学・未病医学への貢献

Contribution of Lactic Acid Bacteria to Preventive and Pre-symptomatic Medicine

開催日時 2010/12/10(Fri) $10:00\sim16:45$

開催会場 メルパルク広島(6階平成の間) Mielparque-Hiroshima 6F

〒730-0011 広島市中区基町6-36 6-36, Moto-machi, Naka-ku, Hiroshima

TEL:082-222-8501 Tel:+81-82-222-8501

参加費無料 free (交流会:会費4千円 reception:4000yen)

プログラム

10:00 - 10:10	開会あいさつ 広島大学大学院 医歯薬学総合研究科 教授 杉山政則
10:10 — 10:45	う蝕の病因とラクトバチルス属細菌によるう蝕阻害 広島大学大学院 医歯薬学総合研究科 教授 香西克之
10:45 — 11:20	ラクトバチルス属乳酸菌と多糖類によるウイルスの増殖阻害 韓国 カトリック大学 医学部 教授 ペク・ソンヨン
11:20 — 11:55	腸内細菌叢のコミュニティ構成と免疫機能 九州大学大学院 農学研究院 准教授 中山二郎
11:55 — 13:15	昼食
13:15 — 13:50	ラクトバチルス・サリバリウスのプロバイオティック機構 北京科学アカデミー 微生物研究所 教授 リ・イン
13:50 — 14:25	植物乳酸菌のゲノム解析とポストゲノミクス 広島大学大学院 医歯薬学総合研究科 准教授 的場康幸
14:25 — 15:00	キムチ由来の乳酸菌の機能性 国立釜山大学 食品化学・栄養学科 教授 パク・クンヨン
15:00 — 15:20	休憩
15:20 — 15:45	新しいタイプの植物乳酸菌ヨーグルトの開発 高原安瀬平乳業 社長 児玉克憲
15:45 — 16:10	産学連携によるヘルスケア事業への取り組み 中国醸造株式会社 社長 白井浩一郎
16:10 — 16:35	世界におけるヨーグルト市場の現状と乳酸菌製品の開発戦略 韓国 南陽乳業 中央研究所 開発チーム長 シン・ドンケン
16:35 — 16:45	閉会あいさつ 広島大学 産学・地域連携センター センター長 澤俊行
17:00 — 19:00	交流会

主 催:国立大学法人 広島大学

代表世話人:杉山政則教授(広島大学大学院 医歯薬学総合研究科)

後 援:広島県、広島市、中国経済産業局、(財)ひろしま産業振興機構、JSTイノベーションプラザ広島、 (財)ちゅうごく産業創造センター、広島バイオテクノロジー推進協議会、中国放送、中国新聞社(順不同)

問合せ・申込み先: 産学・地域連携センター(広島分室) TEL: 082-257-5757 FAX: 082-257-1567

E-mail:medcent@hiroshima-u.ac.jp

